

前田 真喜 個展

MAEDA Maki solo exhibition

組み立て式

ceremony kit

KUNST ARZT では、昨年に引き続き 6 度目となる
前田真喜の個展を開催します。
前田真喜は、ポップで暖かみのある“思考のカタチ”を
生み出すアーティストです。
過去には、美術教育や手芸の世界における「作り方」を
モチーフに、アンビバレントな感情でユーモラスに、
独自のアートへと昇華させ、また、近年では、すべり台や
ブランコといった遊具をモチーフに展開してきました。
本展では、〇〇会、〇〇式などの行事や催しで使われていた、
手作りの舞台セットや小道具、装飾などを参考に
作品展開する構想です。ご注目ください。

(KUNST ARZT 岡本光博)



すべり台 (2019)

経歴

1992 年 愛知県生まれ
2013 年 京都嵯峨芸術大学 短期大学部 現代アート領域 卒業
個展
2013 年 カタチをつむ (KUNST ARZT / 京都)
2014 年 SAMPLE (KUNST ARZT / 京都)
2015 年 clauset (KUNST ARZT / 京都)
2017 年 TAIKU2 / タイクツ (KUNST ARZT / 京都)
2019 年 ちよ (KUNST ARZT / 京都)
2019 年 cf. PARK (N-MARK B1 / 愛知)
グループ展
2011 年 アート亀山 (三重)
2012 年 ONE ROOM 12 (京都嵯峨芸術大学)
2012 年 絵画道場 INDEX 2012 (京都嵯峨芸術大学)
2012 年 CIRCULATION 4 (京都嵯峨芸術大学)
2013 年 one room (京都嵯峨芸術大学)
2013 年 京都嵯峨芸術大学 卒業・修了制作展 (京都市美術館)
2013 年 Play (京都嵯峨芸術大学)
2014 年 ONSA (Black bird White bird / 京都)
2014 年 sagabees (SEWING GALLERY / 大阪)
2017 年 ウォーホル美術 (KUNST ARZT / 京都)
2017 年 sol nu 一つ黎明 - 第1章 この風の生まれたところ - (アートスペース嵯峨)

2020 年 9 月 8 日 (火) から 13 日 (日)

12:00 から 18:00

会 場 : KUNST ARZT

605-0033 京都市東山区夷町 155-7 2F

問い合わせ



KUNST ARZT 代表 岡本光博

090-9697-3786

kunstarzt@gmail.com

アーティスト・ステートメント

繰り返し見ている光景は日常に飲み込まれていき、特別な時間も形式のなかに収まればだいたいみんな同化していく。私がモチーフにするものは経験の有無に関わらず皆がなんとなく知っている物事である。思い出／過去、平凡／非凡、日常／非日常、あらゆる認識で散らばった物事をあつめて、模っていく。触れているとそれぞれの立場が変動し始めるように感じる。作り出されたハリボテには固まった意味や価値観を崩し、様々な物事を平等にしてくれるような安心感がある。

展示コンセプト

子供の頃、ことあるごとに様々な催しがあった。その度に用意された手作りの小道具や装飾物、無理やり大きく作られた立体物が並んだのをよく覚えている。扱いやすいもので、壊しやすいように作ったものたちはすぐに解体されゴミになっていった。創作物に変わらないものたちの立場の違いを悩ましく思う。



緑のフェンス 2019
色画用紙（木材、金具、針金、マグネット）
個展『cf.PARC』より



ブランコ 2019
ダンボール、厚紙、色画用紙、マスキングテープ、割り箸、丸型シール、フェルト、毛糸、ボタン、マジックテープ、ペンキ
個展『cf.PARC』より



個展『ちよ』2019 より